

環境レポート2019

田村技研工業株式会社

活動期間：2019年4月～2020年3月

認証登録番号：0001342

認証登録範囲：精密部品加工・組立

<http://www.t-giken.jp>

発行日：2020年6月15日



®環境省

エコアクション21

認証番号0001342

目次

- 1.組織の概要・・・・・・・・・・3～4
- 2.環境方針・・・・・・・・・・5
- 3.環境組織図・・・・・・・・・・6
- 4.取組内容と環境目標・・・・・・・・7～8
- 5.実績と評価・・・・・・・・・・9～10
- 6.評価と次年度の計画・・・・・・・・11～12
- 7.環境活動報告・・・・・・・・・・13～14
- 8.環境関連法規、遵守状況・・・・・・・・15
- 9.代表者による全体の見直し及び記録・・15

組織の概要①

【会社の概要】

事業所名: 田村技研工業株式会社
代表取締役社長 田村一弘

所在地: 〒997-1122
山形県鶴岡市友江字川向20-8
TEL: 0235-33-0063
FAX: 0235-33-0835
e-mail: info@t-giken.jp
URL : <http://www.t-giken.jp>

設立 : 1989年4月

環境管理責任者 : 田村 晴佳

事業内容 : 精密部品加工及び組立

(精密部品加工)

真空機器製造装置部品
半導体製造装置部品
自動車関連製造設備備品
電子・電機産業装置部品
一般省力機器装置部品

組織の概要②

事業規模：資本金1,000万

社員数：35人

社屋床面積：1,800m²

事業年度：4月～3月

認証登録範囲：(本社工場) 田村技研工業株式会社
精密部品加工及び組立

環境レポートの対象期間：2019年4月1日～2020年3月31日

環境レポートの発行日：2020年6月15日

「環境経営方針」

I.環境経営理念

地球環境の保全を重要課題とし、生物多様性の保全、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の形成に向け、豊かな社会と環境の実現を目指し継続的に地球環境保護に貢献する企業活動を推進していきます。

II.基本方針：当社は、環境経営理念に基づいて以下の項目に重点をおいて営むものとする。

- 1.企業活動において環境影響を調査、評価し、環境目標を定めて改善を行い、環境管理システムの継続的改善を推進します。
- 2.企業活動に関わる全ての資源、エネルギー消費や廃棄物等排出による環境負荷の低減を常に意識し、環境関連法の遵守はもとより、省資源・省エネルギー分別によるリサイクル・リユース活動を推進します。
- 3.環境化学物質管理の徹底をはかり、環境に配慮した製品作りと管理システムの継続的改善を推進します。
- 4.環境保全及び社会貢献活動に取り組むと共に、全従業員の環境教育に取り組み、環境に対する意識の向上を図ります。
- 5.地域社会やお取引先等、共に環境・連携協力関係を構築し、積極的な環境コミュニケーションを実践します。

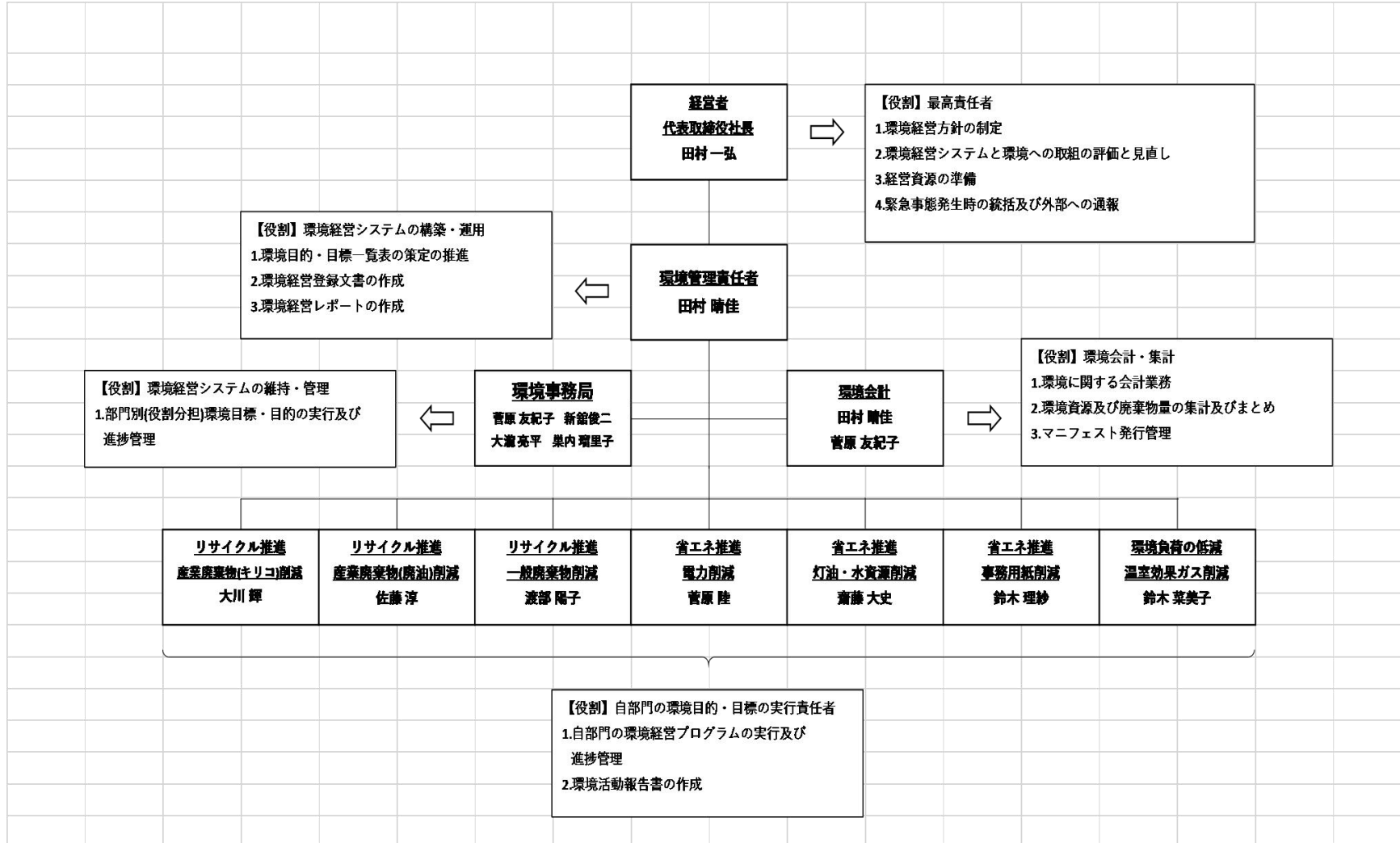
2015年10月01日制定

2020年4月1日改定

田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村 一弘

環境組織図



取組内容と環境目標①

項目	取組内容	2019年度目標
一般廃棄物 リサイクル推進	<ul style="list-style-type: none">・分別の徹底・再利用化の推進・ゴミ置き場の見直し・清掃	リサイクル率 80%
産業廃棄物 リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	<ul style="list-style-type: none">・廃棄物置き場の改善と清掃・分別の徹底、混ざり防止・現状の問題点の改善	リサイクル率 94%
産業廃棄物 リサイクル推進 (廃油)	<ul style="list-style-type: none">・廃油廃棄時のルール見直し・油流出防止の徹底・啓蒙活動	リサイクル率 55%
電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none">・使用管理の徹底・クールビズ推進・エア－漏れ確認・コンプレッサー使用改善	前年度比 3%削減
灯油使用量の削減	<ul style="list-style-type: none">・使用管理の徹底・ウォームビズ推進・啓蒙活動	前年度比 2%削減

取組内容と環境目標②

項目	取組内容	2019年度目標
水資源使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・節水の呼びかけ ・水漏れ点検 	前年度比 2%削減
事務用紙の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用の推進 ・ペーパーレス化の推進 ・ミスコピー、ミスプリント防止の呼びかけ 	前年度比 1%削減
グリーン調達への推進	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客対応 ・管理規定の見直し ・取引先調査 	規定見直し 取引先周知
温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)	<ul style="list-style-type: none"> ・製造不良削減活動 ・講習会の実施 ・啓蒙活動 	前年度比 5%削減
地域環境活動への参加及び環境保全活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の環境保全 ・環境保全活動参加と従業員教育実施 	年2回の実施

実績と評価-①～実績一覧表～

重点目標（重点項目）		2019年度実績 (4月～2020/3月)	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量 (4月～2020/3月)
リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	総廃棄量:2,064kg	-	-
	産業廃棄物リサイクルの推進 (金属屑・廃プラ・廃油)	総廃棄量:15,674kg	-	-
省エネルギーの 推進	電力使用量の削減	電力使用量: 449,124Kwh	0.556(kg-CO ₂ /kwh) <small>(伊藤忠エネクスH29実績)</small> 0.523(kg-CO ₂ /kwh) <small>(東北電力H30実績)</small>	243,506kg-CO ₂
	灯油の管理	15,254	0.0679	37,982kg-CO ₂
	ガソリンの管理	5,857L	0.0671	13,589kg-CO ₂
	水資源の管理	316m ³	-	-
	事務用紙の削減活動	125,506枚	-	-
グリーン調達	グリーン調達の推進	計画通り実施	-	-
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	8,205Kg-CO ₂	-	8,205Kg-CO ₂
地域社会への 貢献活動の実施	地域環境活動への参加及び環境保 全活動団体への参加	年2回ゴミ拾い実施	-	-

実績と評価-②～評価一覧表～

項目	2019年度目標	2019年度結果	評価
一般廃棄物リサイクル推進	リサイクル率80%	リサイクル率76.0%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	リサイクル率94%	リサイクル率71.1%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (廃油)	リサイクル率55%	リサイクル率44.8%	×
電力使用量の削減	前年度比3%削減	削減率-9.5%	×
灯油使用量の削減	前年度比2%削減	削減率10.5%	○
水資源使用量の削減	前年度比2%削減	削減率-6.5%	×
事務用紙の削減	前年度比1%削減	削減率-4.3%	×
グリーン調達の推進	規定見直し 取引先周知	規定見直し 取引先周知	○
温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	前年度比5%削減	削減率-58.0%	×
地域環境活動への参加及び 環境保全活動への参加	年2回の実施	年2回の実施	○

評価と次年度の計画-①

一般廃棄物

目標：リサイクル率80%
結果：リサイクル率**76%**

評価

目標未達成となりました。しかし、声掛けなどの啓蒙活動を目立って行っており、評価できます。啓蒙活動をした結果の考察などをできれば、よりよい活動になると思います。

次年度の計画

基本的に現在の活動を継続し、啓蒙活動等も積極的に行い、社員の分別意識を高めていきます。

産業廃棄物(キリコ・廃プラ)

目標：リサイクル率94%
結果：リサイクル率**71.1%**

評価

目標クリアとなりませんでした。今年度はマシニングセンター増設による廃棄キリコ自体の増加があったことも背景にあるかもしれません。しかし、混ざり防止に関してはまだ啓蒙活動等出来ることがあると思いますので来年度期待します。

次年度の計画

過去5年連続不達成のため、目標値の設定を見直します。それを行ったうえで、混ざり防止の活動などを進めていきます。

産業廃棄物(廃油)

目標：リサイクル率55%
結果：リサイクル率**44.8%**

評価

目標クリアとなりませんでした。キリコと同じく、マシニングセンター増設による影響もあったかもしれません。昨年度の課題であった油流出の対策に関しては、こまめに行っている姿があり、評価できます。

次年度の計画

マシニングセンター2台増設による調整のため、来年度は目標値の設定を見直します。

灯油

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比**10.5%削減**

評価

目標クリアとなりました。比較的暖冬だったこともありですが、朝礼時の声掛けなど頻繁に行っており、その結果が出たのだと思います。

次年度の計画

現在の活動を継続する方針です。

水資源

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比**6.5%増加**

評価

目標未達成となりました。組立工程での使用が主な原因かと思われます。その他は従業員の生活用水が大きく占めますので普段からの節水行動をお願いします。

次年度の計画

現在の活動を継続する方針です。

事務用紙

目標：前年度比1%削減
結果：前年度比**4.3%増加**

評価

目標未達成となりました。裏紙作成がまにあわず、上質紙でのコピーが多くなってしまったことが原因のようです。裏紙のこまめな補充をお長いします。

次年度の計画

基本的には活動内容は継続しつつ、ミスコピー等を減らす啓蒙活動なども重点的に行う予定です。

評価と次年度の計画-②

電力

目標：前年比3%削減

結果：前年度比**9.5%増加**

評価

増加となり、不達成となりました。しかし、前年度と比べると増加数は減っており、減少傾向が見られます。日頃の声掛けの等で節電意識をもっと高めていってください。

次年度の計画

次年度は会社方針として稼働率向上をテーマに生産活動を行っています。稼働率向上と電力使用量はある意味比例していきます。その中でできる一人ひとりの節電をしていきます。

温室効果ガス(製造・供給による範囲(排出量))

目標：前年比5%削減

結果：前年度比**58.0%増加**

評価

目標達成となりませんでした。しかし、啓蒙活動や現場への指導、声掛けなど地道に行っており、その効果が来年度こそは出てくると期待します。

次年度の活動

現在の活動を継続します。

グリーン調達

目標：規定見直し/取引先周知

評価

顧客からの環境調査依頼対応を滞りなく行っていたありがとうございます。引き続きの活動をお願いします。

次年度の計画

次年度はグリーン調達活動を環境活動で取り上げることを廃止いたします。(活動は引き続き行っていきます。)

地域貢献

目標：地域環境活動への参加
環境保全活動団体への参加
年2回

評価

ゴミ拾いも定着し、地域環境に貢献できていたのではないかと思います。

次年度の活動

現在の活動を継続します。

環境活動報告①

ゴミ拾い/初期消火訓練

春・秋 計2回 全社員で地域のゴミ拾い



消防士を招いての初期消火訓練



環境活動報告②

グリーンカーテン作り

環境事務局でグリーンカーテン作り
日陰ときれいな花とで涼しく、楽しめました



環境関連法規遵守状況

【環境関連法規への違反及び訴訟等の有無】

当社の環境関連法規への違反はありません。

尚、環境当局よりの違反等の指摘は過去3年以上ありません。

[当社の環境関連法規]

①廃棄物処理法 ②下水道法 ③消防法 ④騒音規制法 ⑤振動法
⑥ガス排出抑制法

上記関連法規の確認及び点検を2019年4月15日に実施し、問題ありませんでした。

代表者による全体的見直し及び記録

今年度はほとんどの活動で未達成となりました。工場、機械増設の影響もあるかとおもいますが、数年連続不達成の項目もあり、来年度は目標値の見直しも必要になってきたかと思えます。しかし、本業に大きく関わる品質面、加工不良件数の削減に関しては、加工者の熟練度に伴い減少していくべきであり、知恵を出し合い更に改善を図っていく必要があります。

その他の環境活動も含め、無駄な消費を更に抑制し、効率的業務を推進してまいります。

«環境負荷軽減のために»

☆ “ゴミ0を目指して”一般廃棄物/産業廃棄物の分別を積極的に行い、リサイクル・リユースにつとめる。

☆ 電力・水資源・灯油等、適量適切な使用を心がける。

☆ 加工品質改善の取組強化で無駄なエネルギーが出ないようにする。